

ハチの巣を見つけたら

駆除の方法がわからない場合は役場税務住民課住民生活グループにお問い合わせください。
ただし個人の住居および敷地内のスズメバチの巣の駆除作業については役場では行っていないため、次の方法で対応をお願いします。

自ら駆除を行う場合

費用：無料
役場で防護服の貸し付け及び薬剤の無償提供があります。

自ら駆除できない場合

費用：11,000円程度（税込）
※一般的な場合
町内の駆除業者を紹介します。

有料駆除に対する助成

町内の指定業者により駆除を行った場合、費用の半額（5,000円を上限）を助成しています。
駆除後、30日以内に役場窓口で申請してください。（事業用は除きます）

町内の指定業者

業者名	住所	連絡先	営業時間・定休日
有限会社宮下工務店	早来栄町96番地1	☎ ② 3611	8時～17時・無休
有限会社上田建設	早来栄町165番地2	☎ ② 2176	8時～17時・日祝祭日

駆除料金

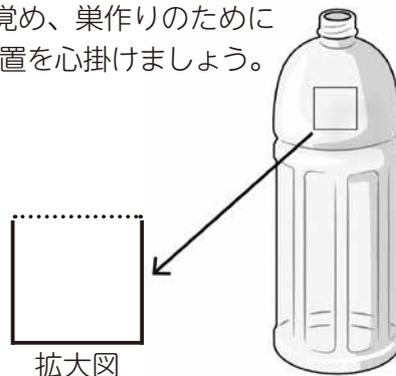
基本料金 11,000円（税込）
※基本料金の他、壁の中や床下、天井など作業が難しい場所では別途料金が生じます。

スズメバチの駆除について

5月から6月にかけて、スズメバチの女王バチは冬越しから目覚め、巣作りのために樹木へやってきます。スズメバチは大変危険性が高いため早目の処置を心掛けましょう。

ペットボトルを利用した蜂の巣の予防対策

1. ペットボトルに、下図のように3センチ角のL型穴をあけます。（2か所位作成）（2リットル・1.5リットル可）
2. 実線部分をL型に切り点線部分を折り曲げます。
3. ペットボトルに誘引剤を入れよく混ぜます。
4. ペットボトルの口部分に紐または針金をつけて、1～3m位の樹木の高さに設置します。



【誘引剤の作り方】（2リットル用の分量）

用意するもの…焼酎300ml、水150ml、砂糖小さじ3杯程度
（焼酎の代わりに日本酒やオレンジジュースでも可）

作り方…ボトルに合わせた分量の焼酎と砂糖をペットボトルに入れ、よく混ぜる。

【設置の際の注意事項】

- ・吊るす際には人通りが少なく子どもの届かない場所等を選び、誘香液の蒸発を防ぐ日陰への設置を試みてください。以前にスズメバチが巣を作ったことのある場所などには効果的ですが、あまり捕まらないときは場所を変えてみてください。
 - ・トラップの設置や撤去は安全のためスズメバチが活動のしていない早朝か夜間に行ってください。
- ※なお、設置の際にハチが寄ってくる場合があるので、トラップの蓋に最初はガムテープなどをしており、離れる際に蓋をあげましょう。

【取替・撤去の注意事項】

トラップ内に多くのハチが入ると、死がいの上で生きている場合があることや、死んでいても素手でハチを触ると針が刺さる場合がありますので注意してください。

問合せ 税務住民課住民生活グループ ☎ ② 2940 住民サービス課住民サービスグループ ☎ ② 2411

※防護服の貸出は総合支所（住民サービス課）でも行っています。事前に電話で確認をお願いします。